

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】平成 17 年 10 月 27 日 (2005.10.27)

【公開番号】特開 2000-85144 (P2000-85144A)

【公開日】平成 12 年 3 月 28 日 (2000.3.28)

【出願番号】特願 平 10-256501

【国際特許分類第 7 版】

B 4 1 J 2/175

B 4 1 J 2/18

B 4 1 J 2/185

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 2 Z

B 4 1 J 3/04 1 0 2 R

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 8 月 3 日 (2005.8.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

インクを吐出するノズルが形成された印字ヘッドからインクを吐出して記録媒体に画像を形成するインクジェット方式画像形成装置における、前記ノズルから吐出もしくは吸引された廃インクが溜められる着脱自在な廃インクタンクを備えた廃インク回収装置において、

前記ノズルから吐出もしくは吸引された廃インクを前記廃インクタンクに流し込むためのチューブと、

該チューブに廃インクが流れる廃インク流れ方向のチューブ下流側に配置された、該チューブを流れてきた廃インクを吸収する第 1 廃インク吸収体と、

前記廃インクタンクの内部に収容された、前記第 1 廃インク吸収体に接触して廃インクを吸収する第 2 廃インク吸収体とを備えたことを特徴とする廃インク回収装置。

【請求項 2】

前記第 2 廃インク吸収体は、

前記第 1 廃インク吸収体よりも廃インクを吸収する能力が高いものであることを特徴とする請求項 1 に記載の廃インク回収装置。

【請求項 3】

前記第 2 廃インク吸収体は、

前記第 1 廃インク吸収体よりも軟らかいものであることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の廃インク回収装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 1】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するための本発明の廃インク回収装置は、インクを吐出するノズルが形

成された印字ヘッドからインクを吐出して記録媒体に画像を形成するインクジェット方式画像形成装置における、前記ノズルから吐出もしくは吸引された廃インクが溜められる着脱自在な廃インクタンクを備えた廃インク回収装置において、

(1) 前記ノズルから吐出もしくは吸引された廃インクを前記廃インクタンクに流し込むためのチューブと、

(2) 該チューブに廃インクが流れる廃インク流れ方向のチューブ下流側に配置された、該チューブを流れてきた廃インクを吸収する第1廃インク吸収体と、

(3) 前記廃インクタンクの内部に収容された、前記第1廃インク吸収体に接触して廃インクを吸収する第2廃インク吸収体とを備えたことを特徴とするものである。